

朝日カルチャー 深耶馬溪「緑陰の小径を歩く」 2018.8.17

紅葉では超有名なところですが今回は「山滴る」季節に訪ねてみました。緑濃い山々に囲まれた深耶馬溪はしっとりとした空気のなか暑さも柔らかく感じ、聞こえてくるミンミンゼミの声も相まり気持ち气和らぎました。一目八景を眺めてまずは集合写真、それから谷あい沿いの小径「麗谷」を歩きました。リョウメンシダ、ジュウモンジシダ、ミドリカナワラビなどなどシダ植物を次々に観察、イワタバコの花もしっかりと見ることができました。時間の都合で途中から引き返し少し遅めの昼食、山菜そばやざるそば、自然薯ステーキなどを堪能しました。昼からは童話の里・玖珠町へ移動して久留島武彦記念館を訪ねその文化に触れ、角牟礼城跡では歴史と自然に触れ最後に道の駅童話の里くすで地元の産物をリサーチ、購入して豊後国を後にしました。

スタッフ：戸町 廣 記：廣

